

学校教育目標
「自主 協力 継続」

自主 自ら学び、考え、行動する生徒
協力 協力し、励ましあう生徒
継続 粘り強く、努力する生徒



学校だより No.9

令和4年 9月30日

市川市立第八中学校
校長 岡 良和

☆スマホで見やすくレイアウト変更しました☆

学校業務デジタル化と GIGA スクール構想

ICT【インフォメーション コミュニケーション テクノロジー】を活用して子供たちに「個別最適な学び」を提供するとともに「一人も取り残さない学校教育」を目指し、政府が進めるGIGA【グローバル イノベーション ゲート フォーオール】スクール構想により、市川市では、昨年度、校内ネットワーク環境を整備し、9月から一人一台タブレットPCが使えるようになりました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のための「市川市新たな学校スタイルガイドライン」が示す「学びの連続性と学習習慣の確立を図るとともに、家庭とインターネットツールでの連絡・学習を進める」ことと合わせ、八中では、次のように学校業務デジタル化とGIGAスクール構想の浸透を図っています。

<参考事例>

○始業式・終業式・今年の鶴風祭(合唱コンクール)など、全校集会形式の行事を各教室でオンライン視聴

○デジタル教科書の授業使用

○学習アプリによる課題配信・提出

○学習アプリによる生徒相互の意見交換

○学級閉鎖時のオンライン学活、学習課題配信

○欠席が続く生徒の家庭への授業資料の配信、一部オンライン授業

○学校だより等、文書デジタル化

○欠席連絡のデジタル化

○アンケートのデジタル化

欠席時のオンライン授業参加

ご家庭と学校の状況に応じて、次のように行います。

①お子様の欠席が続くことがわかり、授業配信を希望される場合は、お電話で担任までご相談ください。

②オンライン授業配信時の留意点(※)を確認します。

③5教科(国 社 数 理 英)を中心に、教室に設置した予備タブレットと生徒用タブレットを「Teams」でつなぎます。

④授業の要点・板書画像・学習資料などを「Teams」にアップロードすることもあります。

※留意点

- ・体調不良の場合は、休養・治療を優先し、体調回復後にオンライン授業への参加を開始します。
- ・配信予定期間を確認します。
- ・配信を視聴した場合、そのチームに履歴が残ります。
- ・現状の校内ネットワーク環境の容量不足、予備タブレット台数の不足などの課題があり、オンライン授業参加については、可能な場面や教科の実施としています。(とくにハード面の課題については、各方面から市川市教育委員会に改善要望が寄せられているところです)

ご家庭でリモート勤務が広まるなど、社会の動きに合わせて、八中でも授業、行事、その他の業務で、今後もデジタル化を進め、教育内容の向上と効率化を推進してまいります。

いじめゼロキャンペーン

昨年に続いて、いじめに対する意識を高めるイベントを開催します。

11月には、全校道徳の中で、いじめを題材にした劇を上演し、各クラスでグループ討議を行います。

劇の配役は、7月に実施したオーディションに合格した代表生徒によるもので、夏休み中に台本を読み込み、9月以降、放課後を中心に、稽古を重ねて演技を磨きます。

キャンペーン全体を通じて、いじめに対する考えを深め、互いを思いやる「豊かな心」の成長につなげましょう。

「八中ブログ  いいね! で、つながろう

八中ブログでは、生徒の生活や学習の様子、お役立ち情報を日々更新してまいります。

ブログの  マークをタップして「いいね!」カウントを増やすことで、学年や部活の枠を越え、「チーム八中」みんなで応援し合い、心がつながる瞬間を増やしたいと考えています。

地域・保護者のみなさまも「いいね!」カウントアップをお願いいたします。

八中ブログ  検索

<https://ichikawa-school.ed.jp/dai8-chu/>